

レブンアツモリソウ咲く・最北の島を訪ねる

旅行代金 2017年5月28日 発 169,000 円 (羽田空港以外の発着ご希望の方はご相談ください)

6月6日 発 169,000 円

2人部屋追加料金 13,000 円

定員 20名(最低実施人員10名) 添乗員同行 申込み締切 出発の3週間前

日次	月 日	曜	都 市	現 地 時 刻	交通機関	摘 要	〈宿泊地〉	食事
①	5月28日 6月6日	日 火	東京・羽田空港発 稚内空港着 稚内空港発 稚内港発 礼文・香深港着 ホテル着	午前 午後 夕刻	航空機 路線バス フェリー	空路、直行便で稚内へ(羽田空港集合9時~10時頃) 空港より、稚内港へ ハートランドフェリーにて花の島・礼文島へ 着後、ホテルへ	〈礼文島内泊〉	朝× 昼× 夕○
②	5月29日 6月7日	月 水	ホテル発 スコトン岬着 久種湖発 ホテル着	早朝 夕刻	専用車 徒歩 専用車	〈礼文島〉 〈ゴロタ岬・花散策〉 9:00~16:00 花を辿って丘陵の尾根づたいを海岸線の景色を眺めながらレブンアツモリソウの自生地を歩きます。 スコトン岬(15m)~トド展望台(113m)~ゴロタ山(80m)~鉄府(15m)~澄海岬(20m)~久種湖(9m) ↑↓98m 12km(歩行時間:約4時間) ※車を伴走させますので、体力に自信のない方は途中で車に乗っていただいで先回りすることも可能です。	〈礼文島内泊〉	朝○ 昼弁 夕○
③	5月30日 6月8日	火 木	ホテル発 香深港発 利尻・鷺泊港着 ホテル着	午前 夕刻	専用車 徒歩	〈礼文島〉〈桃岩歩道・花散策〉8:00~11:00 礼文島ランドマークの桃岩。ここから尾根づたいの遊歩道をウォーキング。付近は北海道の天然記念物に指定された屈指の花畑。天気が良ければ利尻富士の眺望も。 昼食は礼文のうに丼 フェリーにて利尻へ 着後、ホテルへ 夕食後、地元の方から利尻島のお話	〈利尻島内泊〉	朝○ 昼○ 夕○
④	5月31日 6月9日	水 金	ホテル発 鷺泊港着	午前	混載車	〈利尻島一周コース〉 *姫沼 *野塚展望台(車窓) *資料館 *オタドリ沼 *仙法志御崎公園 *人面岩・寝熊の岩(車窓) 午後:自由行動 徒歩で夕日丘展望台やペシ岬など	〈利尻島内泊〉	朝○ 昼× 夕○
⑤	6月1日 6月10日	木 土	ホテル発 鷺泊港発 稚内港着 稚内空港着 発 東京・羽田空港着	朝 午前 午後	専用車 フェリー 専用車 航空機	〈利尻島〉 フェリーで稚内へ 着後〈宗谷岬見学〉 *宗谷岬 昼食は、名物・塩ラーメンをお楽しみ下さい 空路、直行便を利用し、東京・羽田空港へ 羽田空港到着16時~17時頃予定		朝○ 昼○ 夕×

朝=朝食付、昼=昼食付、夕=夕食付、機=機内食、弁=弁当、×=自由食

レブアツモリソウ咲く・最北の島を訪ねる

ツアーの特色

- ◇各島に2連泊。ハイキングでそれぞれの自然をゆったりと満喫
- ◇往復とも全日空、稚内直行便を利用
- ◇地元の方の案内とお話。新鮮な海の幸もお楽しみ下さい。

利用航空会社

全日本空輸 (ANA)

利用ホテル

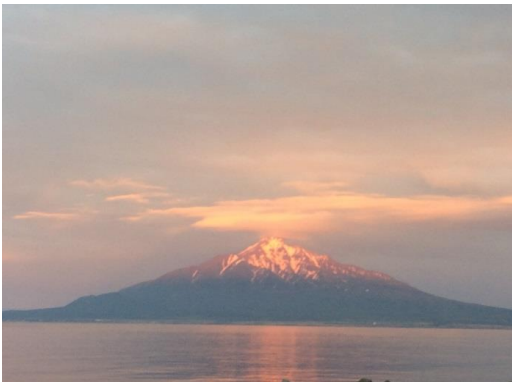
都市名	ホテル名(★クラス)
礼文島	ネイチャーインはな心
利尻島	ホテル あや瀬
または同等クラスのホテル	

旅行代金に含まれるもの

- 国内航空料金(エコノミークラス)
- 旅程表に明示したバス・列車・船等の料金・宿泊料金・食事料金
- 航空機による手荷物運搬料金
- 旅程表に明示した見学地のガイド料、入場料、添乗員同行費用

旅行代金に含まれないもの

- 超過手荷物料金
- クリーニング代、電報・電話代、心づけ、追加飲食等の個人的性質の諸費用
- 1人部屋追加料金、2人部屋追加料金
- 集合・解散地までの交通費・宿泊費
- 傷害、疾病等に関する医療費、任意の旅行傷害保険料



礼文島から眺める利尻富士



礼文島は花ガイド・宮本誠一郎さんがご案内



レブアツモリソウ



姫沼